

研究会・地域部会の報告書

提出者：山本博之 / 提出日：2020.9.7

研究会・地域部会名	質量分析インフォマティクス研究会
代表者(所属機関名)	山本博之(ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ)
タイトル(イベント名)	第5回公開ワークショップ
日時	2020年8月7日
場所	オンライン開催(zoom webinar)
共催団体	京都大学大学院薬学研究科、理化学研究所 CSRS
後援団体	
参加人数	202名(うち JSBi 会員：25名)
<p>目的：質量分析を専門とする分析化学の研究者や、プロテオミクス・メタボロミクスといったオミックス研究を行っている実験系の研究者から、バイオインフォマティクスへ大きな期待が寄せられており、他分野の研究者同士の交流や、最新の話題の提供、実験系研究者からバイオインフォマティクスに何を期待するか議論すること等を目的として開催した。</p>	
<p>概要：招待講演を5件、一般講演を5件、最後に招待講演者と参加者の交流のためのパネルディスカッションと意見交換会を行った。招待講演は、五斗進先生 (ROIS DS ライフサイエンス統合データベースセンター)、蓮沼 誠久先生 (神戸大学 先端バイオ工学研究センター)、三浦 信明先生 (新潟大学 大学院医歯学総合研究科)、福崎 英一郎先生 (大阪大学 大学院工学研究科) と、バイオインフォマティクス、メタボロミクス、プロテオミクス、グライコミクスの各分野で世界的に著名な先生方にご講演頂いた。</p>	
<p>成果および感想：昨年度の参加者が63名だったのに対し、今年度は3倍以上の202名の方に参加して頂いた。Zoom webinar での開催は初めてであり、運営の不安が大きかったことから、事前の打ち合わせや準備・テストを複数回行った。そのおかげもあり、当日はトラブルもなく無事終えることが出来た。また、講演自体では多くの質問が Q&A に寄せられ、パネルディスカッションは招待講演者の先生方から積極的な発言を頂いて、大いに盛り上がった。また本ワークショップの内容は DBCLS の小野浩雅氏の協力により撮影を行い DDBJvideo と TogoTV で公開される予定である。</p>	